



関西学院大学  
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY

報道各位

## 関西学院大学大学博物館が 「大学博物館開館 10 周年記念 天を見あげて —関西学院のヴォーリス建築—」を開催

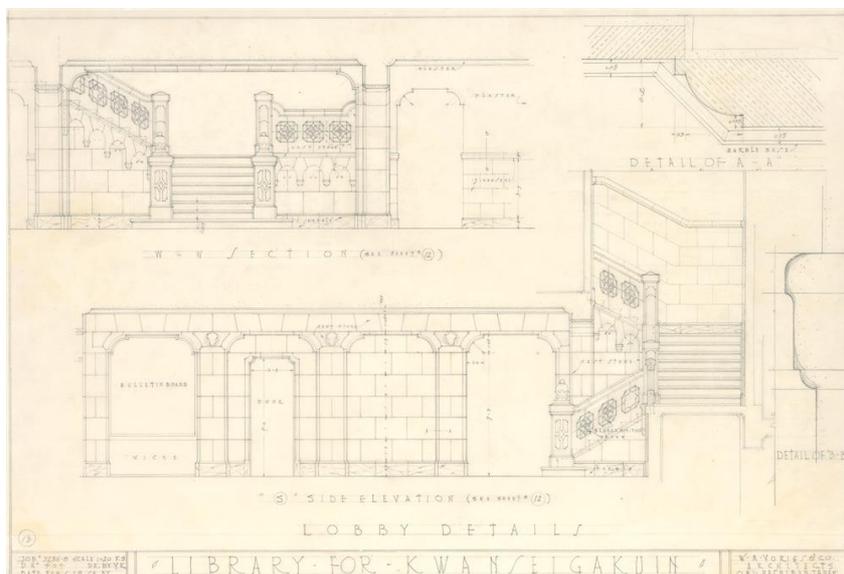
会期中に計 59 点の図面・器物を展示するほか、  
講演会、キャンパス・ツアーを予定  
時計台内部のアイアンワーク復元プロジェクトも始動

関西学院広報部

関西学院大学博物館（兵庫県西宮市、館長：濱田 琢司<sup>はまた たくじ</sup>）は、ヴォーリス没後 60 年・大学博物館開館 10 周年を記念して、関西学院のヴォーリス建築を特集する企画展「大学博物館開館 10 周年記念 天を見あげて—関西学院のヴォーリス建築—」を 9 月 28 日（土）から 12 月 14 日（土）まで開催します。本企画展では、株式会社一粒社ヴォーリス建築事務所より借用する図面、学院が所蔵する豊富なヴォーリス建築の写真資料などを展示します。また、9 月 28 日（土）より、戦時中に金属供出で失われたままになっている時計台内部手すりのアイアンワーク（金属製の飾り）復元を目指す寄付金募集プロジェクトをスタート。この機運を高めるために石榑 督和<sup>いしぐれ まさかず</sup>・関西学院大学建築学部准教授と建築学部生 2 名が制作したアイアンワーク木製模型を合わせて展示します。その他、9 月 28 日（土）に開催記念講演会として「関西学院とヴォーリスの歩み」（講師：山形 政昭<sup>やまがた まさあき</sup>・関西学院大学国内客員教授、田淵 結<sup>たぶち むすび</sup>・関西学院大学名誉教授）を、会期中の 11 月 7 日（木）、12 月 2 日（月）には石榑准教授による西宮上ヶ原キャンパス・ツアーを実施します。

### 【企画展「大学博物館開館 10 周年記念 天を見あげて—関西学院のヴォーリス建築—」について】

1929 年、関西学院は創立の地である原田の森キャンパス（現在の神戸市灘区）を去り、西宮上ヶ原へやってきました。この新校地の設計を任されたのは、W. M. ヴォーリス（William Merrell Vories, 1880-1964）率いるヴォーリス建築事務所です。ヴォーリスは原田の森キャンパス時代から校舎などを手がけ、学院の発展はヴォーリス建築とともにありました。ヴォーリスが図書館として設計した上ヶ原キャンパスの時計台には、現在大学博物館が入っています。そして 2024 年、ヴォーリスは没後 60 年、大学博物館は開館 10 周年を迎えます。これを記念し、本展では関西学院のヴォーリス建築をご紹介します。株式会社一粒社ヴォーリス建築事務所より借用する図面 25 点や学院が所蔵する豊富なヴォーリス建築の写真資料から、建築の構想と建物の詳細をご覧ください。



図書館ロビー詳細図 1928年 所蔵：株式会社一粒社ヴォーリス建築事務所 撮影：清水茂

**【時計台内部手すりのアイアンワーク復元を目指す寄付金募集プロジェクト】**

今回の企画展に合わせて、時計台内部にあったアイアンワークを復元する寄付金の募集を開始します。

西宮上ヶ原キャンパスの時計台内部の手すりには、もともとアイアンワークが施されていました。しかし、戦時中の金属供出により、現在も失われたままになっています。この復元を目指し、大学博物館は企画展初日の9月28日（土）から寄付金を募集します。目標額の550万円を達成し次第、アイアンワークを鋳造・設置する予定で、学院創立140周年となる2029年までの設置を目指しています。戦時中に失われたアイアンワークを復元することで、学院の歴史に想いを馳せてもらうほか、装飾の復元による来館者の安全確保、平和への想いの共有も目的としています。

なお、今回の企画展開催にあわせて、アイアンワーク復元の機運を高めるために石榑准教授と建築学部学生2名が制作したアイアンワーク木製模型も展示します。この制作に携わった同准教授研究室に所属する建築学部4年生 <sup>やすざわこうせい</sup>安澤広晟さんの曾祖父 <sup>やすざわまつべ</sup>安澤松兵衛さんはヴォーリズが設計した旧豊郷小学校（豊郷町石畑518番地、国の登録有形文化財）校長を務めており（在任期間：1950～1964年）、安澤さんは「自分も曾祖父と関わりの深いヴォーリズ建築の制作に携わりたい」と思って参加した」と話しています。

アイアンワーク木製模型制作に関するプレスリリース  
（5月22日発信分）はこちら

<https://www.kwansei.ac.jp/news/detail/5162>



アイアンワーク木製模型

**【講演会、ツアーの見どころ】**

9月28日（土）の開催記念講演会では、ヴォーリズ建築研究の第一人者である山形 政昭・関西学院大学国内客員教授、関西学院元院長でヴォーリズ建築に明るい田淵 結・関西学院大学名誉教授による講演を行います。

11月7日（木）、12月2日（月）のキャンパス・ツアーでは、関西学院大学建築学部ヴォーリズ研究センター所員で、今回展示されるアイアンワーク木製模型の制作にも携わっている、石榑 督和・関西学院大学建築学部准教授の解説とともに関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス内のヴォーリズ建築をご案内いたします。

**—開催概要—****【企画展】入館料無料**

展覧会名：「大学博物館開館10周年記念 天を見あげて—関西学院のヴォーリズ建築—」

会期：2024年9月28日（土）～12月14日（土）

開館時間：午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）

会場：関西学院大学博物館（時計台2階展示室）

展示図面：1期（11点）9月28日（土）～10月26日（土）

図書館東立面図、文学部校舎チャペル詳細図 他

2期（12点）10月29日（火）～11月16日（土）

図書館西立面図、神学部校舎チャペル詳細図 他

3期(12点)11月19日(火)～12月14日(土)

図書館構想図、図書館ロビー詳細図 他

休館日：日曜日(但し11月24日(日)は開館)、10月28日(月)、11月18日(月)、11月23日(土)

主催：関西学院大学博物館

協賛：株式会社一粒社ヴォーリズ建築事務所

後援：関西学院大学建築学部ヴォーリズ研究センター、西宮市

協力：株式会社竹中工務店

**【開催記念講演会】** 申込不要、聴講無料

講演会名：「関西学院とヴォーリズの歩み」

講師：山形 政昭 氏 (関西学院大学国内客員教授)

田淵 結 氏 (関西学院大学名誉教授、関西学院元院長)

日時：2024年9月28日(土) 14:00～15:40

会場：西宮上ヶ原キャンパス 社会学部 101号教室

後援：意匠学会

※講演会のご取材・撮影は可能ですが、講演会内で投影するスライドの撮影・映り込みはお控えください。

**【関連イベント】** 募集終了

西宮上ヶ原キャンパス・ツアー

講師：石榑 督和 氏 (関西学院大学建築学部准教授)

日時：2024年11月7日(木) 13:20～14:00

2024年12月2日(月) 13:20～14:00

場所：関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス

※集合場所は参加者にメールでお伝えいたします。

後援：関西学院大学建築学部ヴォーリズ研究センター

申込方法：すでに一般の方のお申込みは締め切っております。

報道関係の方でご参加をご希望の方は下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

本件に関するお問い合わせ先：学校法人関西学院 広報部(担当：中谷、<sup>やなしま</sup>梁島)  
兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155 〒662-8501 TEL. 0798-54-6873 Fax. 0798-51-0912